

新編相模國風土記稿 卷之四十六

大住郡 卷之五 糟屋庄

大島村

小鍋島村

打間木村

新土村

城所村

十九  
日卒。

稻荷社

西光寺 糟屋山ト號ス。前寺開山本寺ニ同シ。本

尊藥師。

觀音堂 幢昌寺持。

寶養寺蹟 廢セシ年代ヲ傳ヘス。本尊彌陀ハ幢

昌寺 本寺ナリ。ニ置。

新編相模國風土記稿卷之四十五  
相模國風土記稿卷之四十六



大任郡卷之五

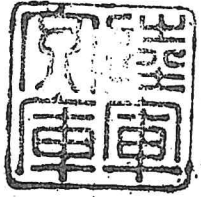
糟屋庄

大島村

小鍋島村

打間木村

新土村



城所村

沼目村

上平間村

下平間村

田中村

大竹村

伊勢原村

新編相模國風土記續卷之四十七

村里部

大任郡卷之六

糟屋庄

上入山瀬村

下入山瀬村

馬渡村

大句村

西海地村

矢崎村

大畑村

九島村

寺田繩村

北大繩村

入野村

飯島村

長持入部

村里部

大任郡卷之五

糟屋庄

大島村

於保之  
摩牟良

大嶋郷ト唱フ。江戸ヨリ行程十

六里。家數五十八。東西十二町半。南北十七町許。東田

村。小稻葉二村。西小鍋島。下谷二村。按スルニ。鎌倉  
南下島村。北下谷。小稻葉二村ナリ。

大草紙ニ。島原ト云地名アリ。此邊ノ古名ナルヘ

詳ナル事ハ。下島村條ニ北條氏分國ノ頃ハ成  
シ。辨シタルレハ。并見ルヘシ。

田下總守 知行ス。中郡大島郷成田下總守。今

地頭保々監物 十リ。頭保内正福寺。九祿五年地

ノ業ニ古山上彌四郎知行ナル由見工保々氏

賜セシ年代詳ナラサレト。村内八幡宮。寛文十一

年ノ棟札ニ地頭保々左衛門トア檢地ハ。文祿三

年。糾セリ。正福寺見工。大山道。幅一丈。村内ヲ通ス。

流作段高場。玉川ノ傍ニアリ。又秣場アリ。延享二

小名 大島枝

玉川 村東ヲ流ル。幅八。土橋ヲ架ス。高橋ト唱

澁田川 村ノ中程ヲ流ル。幅二。東方ニテ玉川ニ

合ス。

歌川 良方ヲ流レ。幅二。是モ玉川ニ合ス。

堤六 一ハ玉川水除。高九尺。一ハ澁田川水除。十

リ。屈曲シテ玉川堤。一ハ玉川ニ添ヒ。高一ハ

ニ續ケリ。高七尺。

高札場 年九月。神尾若狹守春英。檢シテ御料ニ屬ス。

歌川ニ傍ヘリ。高七尺。以下同。一ハ澁田川北岸ニ在。一

ハ榛木堤ト呼ヘリ。

八幡宮 村鎮守ナリ。石一顆。形鳩ニ似タリ。長一尺二寸。高四寸許。

ヲ神躰トス。本地彌陀。鏡面ニ鑄タリ。例祭八月十日。

八日。寛永十六年。及寛文十一年。本願地頭保々兵衛。同八郎右衛門。同半助。同久次。願

郎。寛文十一曆辛亥十二月ト記ス。寶永九年。願

地頭保々半助トアリ。修造ノ棟札ヲ藏ス。十輪寺持。

鐘樓。鐘八。寛政二年ノ鑄造ナリ。未社。天王痛癢神地神合祀。天満宮金毘羅

藏王權現合祀。三峯

春日社 宗真寺持。下同。

御嶽社

熊野社 村民持。

正福寺 大島山ト號ス。臨濟宗。田村妙樂寺未。開山義堂

空華。嘉慶二年四月卒。寛文中ノ記録ニ。養老三年ノ

開闢トアリ。是ニ捷レハ。義堂ハ中興開山ナル

へシ。中興開基。保々半左衛門貞長。延寶九年正月五日卒。春

陽院交山宗 本尊釋迦。

白山社。社邊ニ池アリ。旱魃ノ時此池ニ雨ヲ祈レハ。驗アリト云。

稻荷社

藥師堂 本尊八行基作ナリ。長三尺。

十輪寺 梅雲山ト號ス。古義真言宗。須賀村長中樂寺末。

興開山頼榮。寶曆六年六月廿二日卒。本尊延命地藏。

遍照寺 天神社 日輪山ト號ス宗昔前寺ニ同頂寺末。

中興開山賢譽。寛文十二年六月二日卒。本尊大日。

稻荷社

宗真寺 鳴江山ト號ス。曹洞宗。大神村真芳寺末。開山松

岩文龍。本寺七世。慶長十七年正月十七日卒。中興喜雲存慶。寛永十五年六月二日卒。本尊釋迦。

金毘羅社 白山天神ヲ合祀ス。

普門院 圓通山ト號ス。宗派開山共。前寺ニ同シ。



泉南繼中興ス。本尊正觀音。

白山秋葉合社。

觀音堂

十一面觀音ヲ安ス。

長四寸五分

基作十輪寺持。

小鍋島村摩牟良

江戸ヨリ十六里。民戸七十

東西十町餘。南北十六町餘。東大島。下島二村。西城

南平等寺。小峯宮。昔島原稱セシハ。此邊ノ事十

下三村。北下谷村。鐵倉大草紙。下島村條。北條氏割據ノ頃八。

大通寺領夕リ。役帳曰。郡小鍋嶋五十二貫七百六十

所寅増云々。又曰。五十九貫七百六十貫。同

檢地増分役重而惣檢地之上。改而可被仰付。今地

頭篠山甚右衛門。寛永十年拜賜ス。鈴木三之

助 勝田平吉 高麗榮竹 船橋宗迪

曾谷長順 中條鏡太郎 加藤源左衛門

以上七人。元禄十一年先世拜賜ス。石川銅次郎 拜賜ノ年代詳ナラ

等ナリ。檢地ハ延寶六年成瀬五左衛門長俊ハ

木仁兵衛 等糾セリ。此時篠山石川ニ氏大山

幅一丈中原。幅九尺。平塚等ノ道三條係レリ。

高札場二

小名 長島 城東 幾津登宇

庄田川 南邊ヲ流ルル。幅二尺。是ヲ段ノ高ナリ。

八幡宮 村ノ鎮守ナリ。神躰青石。長六寸許。梵例

祭八月十五日。神樂殿アリ。

鐘樓 享保十八年ノ鑄鐘ヲ掛。

末社 金毘羅 稻荷天王。秋葉天神。疱瘡神合

祀。

別當東福寺 鶴林山ト號ス。古義真言宗。平塚新宿

院等覺末 本尊不動

三能社 小名城東ノ鎮守ナリ。祭神詳ナラス。例祭四月五日。沼目村真福寺持。

浮島辨天社 村持。下同。

社宮神社

第六天社

諏訪社

神明社

興洲寺 龍秋山ト號ス。曹洞宗。津久井縣根小文。萬九年二月。竟翁舜在天了ト云。二人ノ僧開基

セシカ。恠事アリテ。廢類セシヲ。元龜年中。心外

洞傳 本山住持洞繁ト云僧爰ニ庵室ヲ結ヒ。禪

定ヲ務メシニ。恠異自カラ退キシカハ。杉山修

理。寛永十六年八月十二日死ス。法名同源左衛

門 法名聲等。村民トカヲ合セ。再興シテ。洞傳 寛

四年六月。開山トシ。且修理源左衛門等カ。主

人夕リシ。龍湫院明室圓光尼 九龜元年八月晦

六日卒。龍湫院明室圓光尼 死。事蹟詳ナラ

ス。境内ニ墳墓アリ。其印ヲ開基トセリ。當寺初  
ノ石ヲ神樂石ト呼フ。八開基ノ法號ヲ取テ。圓光院ト號セシカ。後今  
ノ寺號ニ改メシト云。本尊釋迦寺領十石ノ御  
朱印ハ。慶安二年賜レリ。

衆寮

神明。白山。辨天合社。天満宮

地藏院。安養山下號ス。興淵寺末。本尊地藏。寛文五年

三月起立ス。開山辨庵傳秀。本寺二世。延寶七年。瑞龍山ト號ス。臨濟宗。長寺末。開山飯山。

光一。本寺十六世。應安七年九月十八日卒。本尊地藏。

塚二。一ハ西ニ在。聖塚ト呼フ。一ハ東ニ在。共ニ高五尺。其邊ノ字塚越ト唱フ。

打間木村 幾年良

豊田郷二属ス江戸ヨリ十六

里。民戸三十六。東西七町餘。南北六町餘。東新土村。

南豊田本郷。小嶺。宮下。平等寺。村入。會地。檢地。八。

北下島村。及小嶺。宮下。平等寺。村入。會地。檢地。八。

慶長八年十リ。堀田備中守正篤領ス。川與兵衛。石。

知行。寶永年中御料トナリ。

寶曆十年正篤カ先世ニ賜フ。

高札場

玉川 村東ヲ流ル。幅七。堤アリ。高九尺。

谷川 西方ヲ流ル。幅三。

神明社 村持。

慈眼寺 福聚山下號又曹洞宗宮下村大木尊地

藏開山梅岑文秀本寺九世貞享三年正月十四日卒

子權現社

妙淨庵 日蓮宗小嶺村宗本尊祖師正徳九年新

土村圓隆寺住僧日遺享保八年十一月十二日卒力隱室二。

關キシ庵ナリ村持。

屋鋪蹟中方畑中ニ在。古外記氏ヲ傳ト云ル。郷士ノ居蹟ナリ。寛永ノ頃其家斷絶スト云

新土村年良 江戸ヨリ十六里餘民戸百三廣

裏共三十一町餘。東四宮村。西玉川二限。豊田本郷。

五村。南四宮村。及永和四年十二月。日奉廣重村内

中原宿北田村。今里村小名ノ地ヲ。鑊倉淨光明寺領ニ寄附ス。應永

九年三月。玄珍ト云者。同所ヲ以テ。又同寺ニ寄附

セリ。廿七年十月。同所諸課役免除ノ事ニ因テ。足

利持氏ヨリ。嚴密ノ沙汰アリ。享徳二年十二月。足

利成氏。又其事ヲ沙汰ス。以上淨光明寺文書ニ證  
左アリ。長沼村條ニ註記

北條氏ノ頃ハ關彌次郎知行セリ。役帳曰關彌  
 四百文中郡新土今里。此内十七貫百文。癸  
 卯増分。按スルニ。癸卯八天文十二年ナリ。今堀田  
 備中守正篤領分。古ハ本多百助。此地ニ又舊ク  
 ヨリ御料タリシ地ヲ合テ寶曆及若林六郎左衛  
 門 十年先世守。知行ナリ。檢地ノ年代詳ナラ  
 詳ナラス。知行ナリ。檢地ノ年代詳ナラ  
 門 詳ナラス。知行ナリ。檢地ノ年代詳ナラ  
 改メテ御料ニ属ス。村南ニ中原道係レリ。幅八  
 延享二年堀江荒四郎芳極  
 一町七段  
 廿四歩

高札場ニ

小名 今里 明寺領タリシ事。前ニ云ハルル如シ。  
 古新土 大新土 三谷

林ニ 地頭ノ林ナリ。  
 玉川 西方ヲ流ル。幅七川ニ傍テ堤アリ。高七尺餘。  
 間。

諏訪社 村鎮守ナリ。神躰木像。例祭六月廿七日。

圓隆寺持。

鐘樓 天保四年ノ鑄鐘。天明七年再鑄ノ鐘ヲ  
 懸ク。

懸ク。



白山社 是七鎮守ナリ。神躰圓石本地佛十一面

觀音。東光寺ニ安ス東光寺持

鐘樓 鐘ハ元文四年ノ鑄造ナリ。

末社 牛頭天王

神明社 村持。下同。

稻荷社

東光寺 萊福山ト號ス。臨濟宗。田村妙樂寺末開山傾向。

慶長十年六月本尊樂師。聖德太子作。明王權現社。不動ヲ祀ル此社村内明王塚ニ

在シヲ。貞享九年爰ニ移ス。

稻荷社

觀音堂 白山権現本地佛ヲ置。

圓隆寺 東昌山ト號ス。法華宗。房別小溪本尊三

寶。及日蓮像。中老僧日法作ヲ安ス。寛永中起立

ス。按スルニ本堂ニ懸シ口ニ九和五巳未十

開山日隆。圓能院ト號ス。明曆開基八日。久村民

延寶三年十一月十九日死。今ニ子孫アリ。ト云。

地藏堂二 一八僧源悦寶永五年八月十四日死。起立ス。村持。

一八舜榮貞享二年二月十七日死。建立ス。村民持。

阿彌陀堂 開基ヲ是心正徳九年正月廿六日死。ト云。村民持。

明王塚 東方ニ在。高五尺許。塚上ニ松樹圍一丈餘。立リ。

明王松ト呼フ。東光寺境内。明王社ノ舊地ナリ

ト云。村持。

城所村路年良 江戸ヨリ十六里。民戸八十三廣

六町餘。衰十四町許。東小鍋島村。西馬渡。大竹。大旬。下。平等寺。四村。北下平間村。城所郷ト唱フ。東鑑建久三年八月

ノ條ニ當村ノ名見エ夕リ。其文下寺院。條ニ註ス。觀應ノ頃。

城所藤五郎正揚カ。領地夕リシ事。家系ニ記セリ。

其文城址今地頭長田理助 古ク拜賜ス。服部

條ニ載ス。久右衛門 勝田平吉 元禄十一年加藤源

左衛門 高麗榮竹 等ナリ。慶長八年。青山

左衛門 高麗榮竹 等ナリ。慶長八年。青山

常陸介忠成。檢地按スルニ。青山系譜ニ。忠成天正

ヲ賜フトアリ。當村モ其領地セシ後。延寶六年。成

瀨五左衛門長俊。八木仁兵衛。繩入アリ。村内

ニ平塚道。中原道トモ。十日市場道。幅八ノ。二條係

レリ。

高扎場五

小名 大門 矢羽根夜都禰岡根 下 小島

谷川稻荷久保。南界ヲ流ル河。尺。

貴船社 鎮守ナリ。例祭八月十九日。城所寺持

山王社 村民持。下同。

辨天社

諏訪社

鹿島社

稻荷社 三

風神社

荒神社

道祖神社

觀音堂

千手觀音 長五尺二寸。天平十七年。行基ノ作ル所ト云。ヲ安ス。

建久三年八月。將軍賴朝夫人平産ノ祈禱ヲ命

ス。東鑑八月九日條曰。御臺所御産氣相摸國神

ス。社佛寺奉神馬。被修誦經云々。常蘇寺城所。按

ハ別當寺ナリ。建保九年。荒木五郎守宗。同重宗

堂宇ヲ再建セシ由。本尊胎中ニ記シアリト云。

鐘樓 守宗重宗ノ事當國礼所ノ内。第三十二番ナリ。 安永九年再鑄ノ鐘ヲ掛

熊野社 天神社 清瀧權現社 疱瘡神社

藥師堂 仁王門

別當城所寺 古ハ常蘇寺ト。書セリト云。按ス

東鑑ニモシカ書セリ。補陀洛山千手院ト號

其文前ニ見ユ夕リ。平塚新宿。本尊不動。中興開山

ス。古義真言宗。等覺院末。日惠。寛文九年三月八日卒。

淨心寺 明王山不動院 按スルニ本尊ノ傍ニ不動ヲ安ス山院ノ號ハ是

ニ因ナラン蓋古ハ此ト號ス曹洞宗下吉澤村像ヲ本尊トセシニヤ

開山月松宗尖 天正五年二月廿二日卒 本尊虚空藏寺領二

石ノ御朱印ハ天正十九年十一月賜レリ古ハ

村ノ西北ノ方ニアリ後今ノ地ニ移ル舊地ヲ

九地ト稱ス但移轉ノ境内北方ノ山上ニ古城

事寺ニテハ傳ヘス 址アリ 詳ナル事ハ下條ニ載ス

鐘樓 寶曆八年再鑄造ノ鐘ヲカケ  
白山社 秋葉社 稻荷社 山神社

地藏堂 禪堂

保養寺 集慈山ト號ス 淨心寺末 本尊地藏開山明庵

中興禪翁吉 當寺二世寛永廿二年十二月六日卒

寶篋塔 明和九年八月本寺十六世古峯妙存

入定セシ其塔ナリト云

城址 淨心寺境内ニ在方二町許 今畑トナル 何人ノ

居城タル事ヲ傳ヘス或説ニ左大臣冬嗣八世

ノ孫。豊後守盛久カ四男。城所四郎盛直ノ居城  
夕リシト云。按スルニ。觀應ノ頃。城所藤五郎正  
揚當所ニ任セシ由。家系ニ見エタレハ。日本國  
原姓。城所藤五郎正揚。相模國城所ニ任。城所橋  
澤ノ二郷ヲ領。足利尊氏上洛ノ時。幕下ニ屬シ。  
上京。觀應中石見國ノ任人。三角入城所氏世々  
道謀叛ノ時。敵ヲ攻落シ。武功アリ。城所氏世々  
ノ。居城ナリシナルヘシ。其子孫藤五郎直賢ノ  
時。三州ニ移レリ。曰。城所藤五郎直賢。三猶人物  
州。中市場若ニ任ス。

郡ニ詳載ス。

沼目村奴末女 江戸ヨリ十六里半。古ハ沼部郷。

沼部村ト唱ヘシニ。天正十九年。村内ノ神社ニ。賜

リシ御朱印ニ。沼目ト記サレシヨリ。鄉村ノ名ヲ

改メシトナリ。沼部ノ名義ハ。古沼池多クアリシ。

地ナル故ナリト云。按スルニ。倭名鈔。當郡郷名ニ

渭部アリ。唱ハ註セサレト。同書武州比企郡郷名。

渭後ヲ沼乃之利。上州利根郡。郷名渭田ヲ。奴末多

ト註シタリ。是ニ據レハ。奴末倍ト唱ヘテ。此地ナ